



豊かで安心できる地域を実現する仕事がここにある。



## 2025 会社案内



**株式会社 建設マネジメント北陸西**

# 充実した仕事は、充実した企業基盤にあり

## 沿革と仕事

株式会社建設マネジメント北陸西は、地域特性に応じたきめ細かなサービスを提供するため、令和5年7月3日に(株)建設マネジメント北陸から新設分割により設立された建設コンサルタントです。富山県及び石川県内の事業部門の事業承継を受け、国発注の「発注者支援業務」と「公物管理支援業務」を行っています。

当社の強みは経験豊富で業務内容を熟知した地域に根づいた技術者が多く在席しており「地域に密着し安全・安心で豊かな社会の実現に貢献」しています。

## 人財と育成

当社は、地域に密着し、安全・安心で豊かな社会の実現に貢献することを目指しています。また、仕事を通じて変化に挑戦し、成長意欲溢れる自立した人財の育成のため、スキルアップ・キャリアアップとして、階層別・業務別に体系的な研修を取り組んでいます。

新規採用社員研修、新規採用社員フォローアップ研修に始まり、若手社員の実力アップを目指した資格取得研修等の階層別研修により、必要な知識・スキルの習得で実務能力を養成することに取り組んでいます。またスキルアップを目指した外部講師によるマネジメントやコーチング等による人財育成も行っています。

積算技術やICT活用等の業務別の研修も積極的に実施しています。

## 福利厚生

社員には充実したワーク・ライフ・バランスを図りながら、会社とともに成長してほしいと考えています。当社では育児介護支援制度を整えており、男性社員も育児休業や看護休暇を取得しています。

富山支店で積算を担当する中川駿さんは、2カ月間の育休を取りました。「4人目が生まれることになり育休を申請しました。11月末から年末年始に掛かる、ちょうど積算の職場が最も忙しい時期でしたが、快く周囲が仕事を引き継いでくれました。いつもは妻任せだった保護者面談も受けることができ新鮮でした。仕事も育児も同じくらい大事という流れになっています。後輩たちも気持ちよく休暇を取れるような環境をつくりたいです」と話します。当社は年間の有給休暇が5日間は1時間単位で取得でき、子供の小さなうちは、看護等休暇も利用できます。また、返還する奨学金の1/2(上限300万円)まで月々助成する制度を設けています。

社員それぞれが充実したワーク・ライフ・バランスとなるように、勤務条件、福利厚生等の充実を図っています。



## 企業理念

●地域に密着し  
安全・安心で  
豊かな社会の  
実現に貢献する企業

●社会資本整備への  
支援を通じて  
変化に果敢に挑戦し  
社会に貢献できる  
人財の育成

※当社は、社員は財産であり「人財」としています。



# 国の公共プロジェクトを支える重要な仕事

## 発注者支援業務

当社は、発注者である国土交通省が公共工事を円滑に進められるよう、「積算技術」「工事監督」「技術審査」の3つの業務を担っています。

●**積算技術**／工事に必要な図面や数量計算書、費用算出データを作成し、工事費用の一部を計算する仕事です。工事契約の基盤となる業務で、守秘義務や情報セキュリティが求められます。

●**工事監督**／現場で工事が計画通り進むよう確認・管理します。材料や寸法を設計図通りかチェックし、必要に応じて設計変更の調整も行います。安全で高品質な工事完成を支える重要な役割です。

●**技術審査**／企業の技術力や提案内容を評価し、品質確保と円滑な工事実施を支援します。こちらも守秘義務が必要です。

これらの仕事は、公共工事を安全かつ効率的に進めるために不可欠であり、高い専門性が求められます。

## 公物管理支援業務

当社は、国土交通省が管理する日本の社会基盤を支える重要な施設の機能と性能を維持するため、以下の6つの業務を行っています。

●**河川巡視支援**／河川区域を巡視し、異常や不法占用を確認。必要な対応を実施します。

●**河川許認可審査支援**／河川法に基づき、申請書類の審査、工作物検査、苦情対応、台帳整備、危機管理を支援します。

●**ダム管理支援**／ダムや貯水池の監視・点検、気象観測記録、資料整理等を行います。

●**堰・排水機場管理支援**／洪水防止や流水の適正利用のため、堰や排水機場、樋門の操作・点検を実施します。

●**道路許認可審査支援**／申請書類の審査、不法占用の取締り、境界確認、特殊車両通行の指導を行います。

●**砂防施設巡視支援**／砂防施設の異常や損傷を確認し、巡視点検で機能維持を行います。

## 災害復旧復興支援

令和6年の能登半島地震や奥能登豪雨の大規模災害では、甚大な被害を受けた大規模かつ重要なインフラ施設の能越自動車道、国道249号沿岸部の本格復旧、沿線の地すべり対策、河原田川の河川・砂防事業、宝立正院海岸の海岸事業などが復旧・復興事業として取り組まれています。

また、令和4年8月の前線による大雨で石川県小松市を流れる梯川の堤防を越水し、支川の鍋谷川などでは堤防が決壊し、さらに広範囲で内水氾濫が発生した災害では、「梯川水系緊急治水プロジェクト」が実施され、洪水調節施設の建設や河川の整備などの洪水対策が進められています。

これらの大規模災害の復旧・復興では、災害復旧工事など、迅速な対応が求められるため、重要インフラを対象に、国土交通省の権限代行を活用した、早期かつ抜本的な事業が推進されています。

当社は、これらの復旧・復興事業を「積算技術」「工事監督」「技術審査」の3つの専門業務を通じて、被災地の迅速かつ効率的な復旧・復興に貢献しています。

業務を通じ、安全で持続可能な社会インフラの整備・維持、災害復旧に貢献しています。



利賀大橋



小矢部大堰



能登半島地震 のと里山海道の被災状況



国道8号豊田新屋立体



特殊車両通行の指導



能登半島地震 国道249号迂回路

# 国のビッグプロジェクトに携わる誇り。

私は、積算といって、工事に必要な費用を算出するための資料作成、工事発注時の基準による金額の基礎をつくる仕事をしています。材料費、人件費、機械のリース料等から金額を算出しますが、大きな工事だと作業に1カ月以上も要することがあります。私が担当した積算は、利賀ダム建設事業に関する工事で、その利賀ダムも本体工事が始まりました。庄川には今のところ大きな水害はありませんが、流域のみなさんの安全・安心に係わることであり、このような巨大プロジェクトに携われて誇らしく思います。

## 社員 Q &amp; A

## 仕事のやりがい

積算の仕事は、トンネル、河川、砂防、道路、橋など担当する幅が広いことが特徴です。そのためには土木全般の知識が必要になってくるので、道路だけ、橋だけと一つの分野ではなく、いろんなことを勉強できます。そこが難しいけれど、私にとっては面白いところです。

## どんな資格が必要ですか？

1級2級土木施工管理技士、公共工事品質確保技術者（I）・（II）、技術士、技術士補、RCCMなど。積算技術業務は、土木工事の専門性を要求される仕事で、知識や計算能力、コミュニケーション能力などが求められ、土木技術の知識も幅広く必要です。

# 工事のスタート期に関わる高揚感。

私は、国の事業に関する工事の入札説明書と公告を見て、入札に参加してきた受注希望者の技術力などを評価するための、資格審査の資料を作成する仕事をしています。発注者から預かった資料とデータから、内容が合っているか精査したり、工事実績から類似があるかを調べたりします。入札契約に関わる大切な仕事なので円滑かつ的確に注意を払いながら仕事に取り組んでいます。

## 社員 Q &amp; A

## 学生のみなさんへ何か一言

建マネは学校の行事、急な発熱でも他の社員が交代してくれて、休暇を取りやすい会社です。子育てや介護のために休んでもそれがハンデになることはなく、子育てをする社員に理解があり、安心して長く勤め続けられる会社です。

## 仕事のやりがい

守秘義務があるので作業は専用の部屋で行っています。幅広く興味を持つ人に向いていると思うのでぜひ挑戦してください。入札公告の作成にも関わっており、公共工事の一翼を担っていることにやりがいを感じています。

# 一人前になって責任ある仕事をしたい。

私は、入社して1年目は積算、2年目からは工事監督支援業務に就いています。まだ勉強中の立場なので、先輩が担当する9件の工事監督の補佐をしながら、それぞれの現場で発注者の職員と施工業者さんの中継役をしています。具体的には、材料や段階毎の確認を行う現場での立ち会いのほか、完成検査に必要な資料を整理しています。積算で何となくイメージしていたことを現場で見ることで「これってこういうことなんだ」とわかるようになってきました。

## 社員 Q &amp; A

## 仕事のやりがい

現場のみなさんと係わるうちに「自分も責任が持てるよう成長しなくては」と思うようになりました。2級土木施工管理技士を受験するには3年間の現場経験が必要で、取得すると現場で管理する実力が客観的に認められます。一人前の技術者になれるよう頑張ります。

## どんな資格が必要ですか？

1級・2級土木施工管理技士、技術士、技術士補、RCCM、土学会土木技術者など。公共工事でつくる構造物は安全・安心で耐久性の高い品質を要求されるので、工事の過程を確認しながら進める工事監督をサポートできるだけの技術力が必要となります。

## 業務内容

### 積算

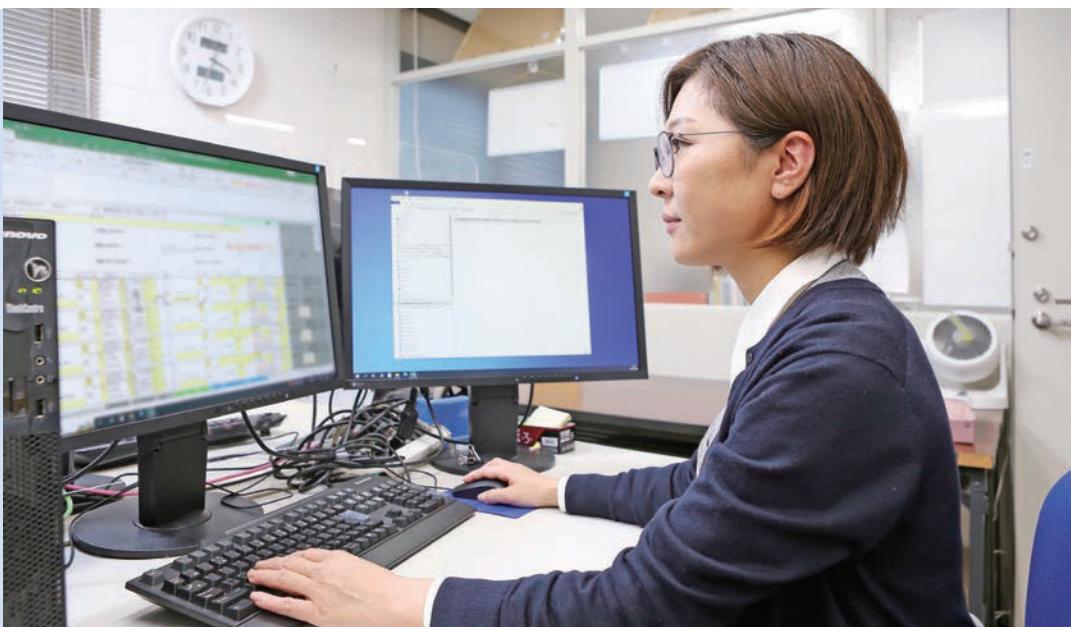
積算業務とは工事に必要な費用を算出するための資料作成、工事発注時の基準による金額の基礎をつくる仕事です。材料費、人件費、機械のリース料等から金額を算出します。これにより工事契約の基礎となる工事の予定価格をスムーズかつ的確に算出できるようになります。当社業務のほとんどは、国が手掛ける大事業で、積算には豊富な知識と経験を要します。



## 業務内容

### 技術審査

発注者が新しく始める工事において、入札参加希望者から提出された技術資料について、技術評価をできるように支援します。入札公告や説明書の案作りから携わり、工事の受注者を決める上で重要な役割を担っています。入札を申し込んだ企業の競争参加資格等の確認・照合や技術評価のための審査資料作成が役割です。発注者はその資料を落札者決定審査の参考にするので、強い守秘義務が求められます。



## 業務内容

### 工事監督

工事監督の仕事は、発注者が円滑かつ的確に工事の契約事項の履行確認ができ、施工業者との協議等ができるように支援することです。具体的には、工事の節目ごとに施工状況の確認、報告、設計変更資料の作成等をすることです。国の工事は、品質面でも安全面でも無事に完成することが強く求められます。業務ではこのように多岐に渡る工事監督の仕事を理解した上でサポートする技術力・調整力が必要になります。

# 快適で安全な暮らしを巡視で支える。

私たちは同期で、一級河川（手取川・梯川）と石川海岸を巡視する仕事をしています。護岸・樋管のチェックや河川の利用者の対応もするので幅広い知識がないとできません。河川は、通常パトロールカーなどで巡視していますが、4月（出水前）と9月（台風シーズン前）には堤防をくまなく歩いて点検します。流域のみなさんが出水期にも安全な生活が保たれるよう、また、堤防や海岸を散策などで利用するみなさんにとって、快適で安全な場所であるよう常に心がけています。

## 社員Q&A

中山さんより  
みなさんへ  
一言

2022年8月には手取川の河岸が削られる被害が発生し、水の力、災害の危険を目の当たりにしました。日頃の巡視から被害が拡大しないように今後も注意していきたいです。タブレットとデジカメを使うのでそれらが好きな人、自然が好きな人には向いています。

橋屋さんより  
みなさんへ  
一言

海岸には多くの公共施設があってそれらも巡視します。冬期は波が高く、海岸施設が陥没したり、ガスボンベやドラム缶など危険物も漂着しやすくなります。国土保全と利用者が安全に使うために問題がないかを一番に考えています。責任とやりがいがあります。

# 地域の生命線、手取川ダムに勤務。

ダムには水害を未然に防ぐ役割があります。私は仕事で流入量と放流量という数値を予測しながら、時々刻々と変わる水位を観測して記録しています。手取川の水は発電や水道水にも利用されており、どれだけ取水するか、水質は保たれているのか、それらの計測器は壊れていないかなど、いろいろな機械のチェックもします。また、万が一の事態でもダムがきちんと機能するように、停電時に非常電力に切り替えるテストなども怠りません。

## 社員Q&A

この仕事の  
一日は？

8時30分始業。データのチェック、観測機を動かしてデータ計測などをし、お昼は弁当。午後からは日によって違い、堤体上部を歩いて点検と、湖岸の崖崩の確認などをボートからダム湖の巡視が週1回あります。17時15分終業で帰ります。

仕事の  
やりがい

手取川ダムは、下流域に洪水が及ばないように安全を守っている石川県民にとって大切なダムです。飲料水も86%の世帯に供給しています。影ながらですが、地域のみなさんの安全を支えることができる、やりがいのある仕事です。

# 道路の平和を守る！胸を張って言える仕事。

落下物がある、交通事故が起きた、動物が死んでいる、ガードレールが破損している…、国土交通省北陸地方整備局が管轄する国道では日々あらゆることが起きています。私は、住民などから寄せられる情報を整理して、処理担当の部署への連絡や新たに国道沿道にお店が出来る時、車の出入口である乗り入れ部分をつくる設計のチェック等を行っています。人命に関わることもある業務なので、重みを感じながら丁寧かつ迅速に対応しています。

## 社員Q&A

この仕事の  
やりがいは？

道路の平和を守る志のもと、安心安全のために働いています。職場のみなさんが優しくて、何かあったら気軽に相談できる雰囲気のが嬉しい。先輩のようにどんな仕事もできるようになり、早く仕事で独り立ちをしたいです。

学生の  
みなさんへ  
何か一言

僕は土木と関係ない業界からの転職で大学も文系。けれど興味があったので一から勉強してでもやってみようと思いました。社会情勢の影響を受けず安定していること、福利厚生がしっかりしていて休暇が取りやすいことが魅力です。

## 業務内容

### 河川管理

河川が氾濫すると一瞬で地域の暮らしが奪われます。河川を良好に保ち、安全で安心して暮らせるように、河川区域や関連区域をパトロールする業務です。河川や施設の異常、不法行為等を発見したら報告・記録し、状況に応じて処置を行います。パトロールカーによる一般巡回のほか、堤防・護岸・樋門樋管や不法行為の対象を特定して徒歩や船舶から詳しく調べる目的別巡回があります。



## 業務内容

### ダム管理

国土交通省が管轄するダムや関連施設・区域の管理運営を支援します。業務内容は幅広く、ゲート放流操作時の補助、巡回及び機器監視、漏水量・揚圧力・水文・水質データ等の観測・整理・記録作成、ダム管理資料の整理、ダム操作に関する情報連絡業務等があります。流域の暮らしを守るためにも、河川に関する法律や管理施設の操作規則、ダム施設への十分な理解が必要です。



## 業務内容

### 道路管理

道路法等に基づく道路許認可審査支援業務と適正化指導支援業務があり、前者では、道路法で示された申請書類の受付・審査、道路にある占用物件（電柱・水道管・施設等）の書類作成及び実施状況の確認等の事務、行政相談の受付、災害時・緊急時における業務等。後者では、国土交通省、警察、当社で協力して道路の不正使用・不法占用の指導取締りを行っています。



# 未曾有の激甚災害からの復興を、 国と現場の架け橋として支える。

発注者となる国と受注者となる施工者とともに、各種インフラを予定通りの完成へと導く工事監督支援業務は、人々の安全で安心、豊かな暮らしを支える陰の立役者。輪島の道路整備に長く携わってきた2人の担当者は今、2024年に発生した2度の激甚災害の影響を受けた道路の復旧にも広く、深く携わっています。

今回の対談では、彼らが見てきた現場と現状を、珠洲出身の金沢支店長を交えて語ります。

【出席者】金沢支店 支店長/畠中 泰彦(司会)、工事監督支援業務/堂谷内 吾郎、工事監督支援業務/曾山 俊彦



◎のと里山海道の被害状況



◎穴水道路の被害状況



◎仁江地区の被害状況

## 2024年1月1日に発災した 「能登半島地震」を振り返る。

**畠中:**地震の発生時は正月休みで、輪島勤務のお二人はそれぞれの自宅で過ごしていましたよね。私は珠洲の実家からの帰り道、羽咋でその瞬間を迎えるました。その後テレビなどで被害状況を知り、大変ショックを受けました。

**曾山:**私の自宅は中能登にあり、基礎から屋根まで損壊しました。10日間は断水、その後の2カ月間はお風呂が使えず不便な生活を余儀なくされましたが、畠中支店長がコンロや水を持って駆け付けてくださった時は、本

本当に助かりました。

**堂谷内:**私は野々市の自宅に。ただ、単身赴任で長く住んでいた輪島のアパートには張り紙が貼られ、上下水道も使えず、近隣の道路は隆起や陥没が起きたので、以降は野々市から通勤しています。

**畠中:**私は金沢支店の社員の無事の安否確認を急ぎましたが、輪島の現場担当となると、各方面への確認自体が大変でしたよね?

**堂谷内:**主任監督員や各工事の担当者らへの安否確認を配慮しながら行いました。私自身は1月4日に輪島へ向かったのですが、担当現場の周辺は、道路等のインフラ被害が大きく、地元の業者さんも避難されている状態でした

ので、すぐに全工事の中止が決まりました。

**曾山:**私が堂谷内さんと合流し、現場の状況を見たのは1月11日。家族や近所の被災状況や大々的な救助活動、物資輸送への支障も考慮しての遅い始動でしたが、開通して間もない道路が塞がり、山は崩壊し…と、思い入れのある景色の変貌ぶりには涙が出来ましたね。

**畠中:**結局、堂谷内さんと曾山さんが本来の業務に復帰できたのは、2月中旬からでした。

**堂谷内:**「能登復興事務所」が開いてからですね。各建設業団体による主要道路や各地区の啓開工事は始まっていましたが、私たちは業務管轄外でした。

**曾山:**私もそれまでは自宅勤務。資料作成係や連絡係など、展開を見守る側にいました。「輪島国道出張所」が「能登復興事務所」の傘下となった4月以降は、堂谷内さんを含めた4名体制で活動しています。

**堂谷内:**本来の輪島道路の工事は曾山さんと一緒に、あとはそれぞれの復旧工事を担当している段階です。ただ、復旧するにも詳細な設計がほとんどなく、再開しても基準点や水準点がズレていて…と思い通りにはいかない日々が続いていました。



## 復旧の真最中に 追い打ちをかけた 「奥能登豪雨(9月)」が変えたもの。

畠中：追い打ちをかけるような豪雨はさまざまなことを押し戻してしまいました。

曾山：9月の連休前の会議では「今までにない雨」を想定し、休工の判断も含めた災害予防について話し合ったことを覚えています。

堂谷内：前進をしてきた矢先の出来事でしたので、雨上がりには失望感が漂っていました。

曾山：町がさらに荒れ、土石流で谷が埋まり、住宅も飲み込まれていました。

畠中：当然、復興や復旧への影響も大きいわけで。

堂谷内：私の担当箇所は、河川の氾濫により、完成した水路や型枠、足場に土砂が溜まり、埋まるという被害を受けました。

曾山：泥水が現場を埋め尽くせばその除去に時間を取られます。工事用通路も流されたので費用は嵩み、新たな啓開工事も担当する状況になりました。

畠中：復旧にも、新たな課題(災害拡大への対応)が出てきたわけですね。

堂谷内：今回の豪雨を受け、埋め込み式で設計されていた仮設水路を開放型に変更し、水路の幅の拡大でゴミや石の除去、管理もしやすい構造にするなど、リスクの軽減を見越した工事を

進めています。

曾山：下流域の排水系統も早々に復旧しない限り、全体の解決にはならないのですが。

畠中：ますます人と資材が必要となるわけですが、その確保が難しい状態ですね。

堂谷内：宿舎も足りないです。また、地震以前からの工事については「復興も終わっていないのに…」と言う地元の方からの悲観的な意見も耳にします。理解できまし、耳を傾けた上で、安全と安心を守るために工事であることを周知するための配慮や努力の必要性を改めて感じています。

曾山：停滞する工事現場は、被災者でもある工事担当者や作業員の顔つきやモチベーションにも悪影響を与えました。なんとか完成に向かえるよう、発注者(国)側の立場の責任感を持って、メンタルヘルスも大事にしているところです。

畠中：お二人は自宅からの七尾通いが続いている、特に堂谷内さんは野々市から。自身の健康にも気をつけてくださいね。

曾山：現場は様々な難題を抱えながらも日々誠実な対応を心がけ、より安全で安心なインフラの整備、設置を目指しています。様々な声を聞き、国が計画する復興を進めるサポート役として、この機会に、前向きに頑張っている施工者がたくさんいることをより広く知ってほしいと思っています。



●工事監督支援業務 曽山 俊彦



●工事監督支援業務 堂谷内 吾郎

## 最善で最適な工事を支え、 現地と現場の思いに応えたい。

私たち建マネ西は、発注者からの委託を受け、公共工事を建設会社に発注する際に必要な「積算」や「技術審査」、工事実施において必要な「工事監督支援」の業務を行うことにより、能登半島の復旧・復興の下支えをしています。現地や報道で目にする過酷な作業は、工事の発注を請けた建設会社の技術者らでしか担えない業務であり、私たちは重機を操縦することも、作業そのものの指揮をすることもありません。

ただ、現場にも近い立場にいる私たちは、計画や図面通りに進めることが困難な工事を続ける人々の過酷さや懸命さ、自處が立たない生活を送る地域の方々のもどかしさなどリアルな事情や背景を身近に捉えています。そのうえで、全ての必要な工事を円滑かつ確実に進めるために最善を尽くすことに大きな責任を感じ、業務にあたっています。

私たちは今後もインフラを整備する本来の目的である安全・安心・利便性の実現に向け、まだまだ期間が必要とされている能登の復旧・復興にも根気強く関わり、前向きに支え続けていきたいと思っています。



●金沢支店 支店長 畠中 泰彦

# 建マネ西<sup>\*</sup>の新しい仲間たち

※私たちは会社に愛をこめて「建マネ西」と呼んでいます。



左から糸さん、宮坂さん、野寺さん、日宇さん、川上さん、高田さん

## 入社後、1年間を振り返って



富山支店／2023年入社

**宮坂 龍**

出身地／富山県

変化があり、楽しめる社会人生活が、自身の成長へのモチベーションに！

2年目はまだまだ学ぶ段階ですが、最初は先輩方についていくことで目いっぱいだった僕も、段階的に点検箇所や危険箇所を覚え、写真の撮り方、パソコンの扱い方など技術的なコツを掴むことで、視野が広がり、自分の気付きを投げかけるレベルぐらいには成長できたのかなと思っています。友人たちが大手企業での工場勤務を選ぶ中、建マネを選択したことは個人的には大正解！優しくて頼もしい上司や先輩、刺激をもらえる同期がそばにいて、前評判通りの福利厚生が整っている職場環境は、「楽しくないと続けられない」性分の僕の日常を豊かなものしてくれています。



富山支店／2023年入社

**糸 恵星**

出身地／富山県

不安や苦手を感じさせない環境が、価値観と責任感を高めてくれます！

高校時代は土木科で学んだものの、天候や季節に左右される仕事に苦手意識を持ってしまい、就職については工場勤務を希望していました。ただ、その思いも知った上で先生が勧め、部活の先輩がいる心強さも後押しとなって入社を決めました。建マネでは、過ごしやすい春と秋に屋外での公共施設点検を、過酷な夏と冬に室内で積算を行うという働き方がほぼ定まっているため、快適に仕事ができています。上司や先輩と一緒にチームで動き、学べる環境は、人の目を気にしなかった僕の責任感も育んでくれました。年々後輩も増えますし、「やることをやらないと」と気を引き締めているところです。

## 新入社員メッセージ

# 近くには頼もしい先輩や上司、 遠くには励まし合える同期がたくさん！

国に縁わり、福利厚生も整っている会社での就職は両親も大賛成！入社後は積算業務に携わっていたのですが、「外での仕事に挑戦したい」という新たな目標を汲んでいただく形で、現在は河川を中心に海岸、砂防の巡回点検を主とする公物管理を担当しています。普段の生活では気付かないような自然の変化は面白く、奥が深く、勉強にも精が出る毎日。資格取得に向けて用意された他の建マネメンバーとの勉強合宿では、金沢支店では少ない若手、他支店の同期の仲間との絆も深まりました。初めての一人暮らしですが、家賃補助の支えもあり、余裕のある社会人ライフを送っています。



金沢支店／2024年入社

**高田 美鶴**

出身地／石川県

# 面白味や楽しみも“積算”される毎日！ 自分の軸を持ち、課題に挑み続けたいです。

進路にこだわりの無かった僕が建マネに興味を持ったのは「業務に関係なく色々なことができそうだから」でした。積算業務は自分で必要な要素を組み合わせ、大きな予算を積み上げていく感覚が気持ちいいです。今は優しい上司の補助役として10項目のうちの3項目ぐらいを任せられていますが、まだまだ勉強の身。全てを一人で担えるよう、資格を確実に取得するための時間確保にも努めているところです。一方で、しっかり取れる休日はなるべく実家に帰るようにしており、歳の離れた弟と遊んでリフレッシュ！これから入社する後輩に対しても、優しく、気軽に話せる先輩を目指したいです。



金沢支店／2024年入社

**日宇 貴雅**

出身地／石川県

# 理想的な先輩方がいる環境を 次の後輩のために作っていけたら。

野球部の先輩が建マネに就職し、先輩の活躍ぶりを聞く中、得意とするパソコン作業や、工事監督、公物管理など様々な業務に携われる仕事の内容に魅力を感じ、建マネに決めました。今は、その先輩とデスクが隣同士で、現場に共に出掛け、週末には野球をするなどプライベートも充実しています。野球部OBの大先輩にメリハリのある指導を受けながら、共通の話題も尽きない快適な環境に満足できています。これから迎える後輩に対しても、いつでも気軽に相談できる身近な先輩になりたいと思っています。



富山支店／2024年入社

**野寺 堅斗**

出身地／富山県

# 目指すべき、目指したい目標が 成長のためのエネルギー源です。

高校時代にOBの先輩社員が3名も来校し、仕事の説明をしてくださる機会があったのですが、そのうちの一人が昔馴染み！「優しくて尊敬できるあの人�푸ーが働く会社なら間違いない！」という好印象を持って臨んだ試験では内定をいただき、大手電力会社からいただいた結果（内定）も踏まえて先生や両親に相談し、「外の作業に限定されない仕事の方が合っている」という結論から建マネを選択。今は技術士補の資格取得にリベンジし、担当者として工事に携わることが目標。2年後には憧れの自動車を一括払い購入し、プライベートをもっと充実させるため、貯金も頑張っています！



富山支店／2024年入社

**川上 慧大**

出身地／富山県

# 年々広がる若手同士のコミュニティ! より働きやすく、成長できる建マネへ。

**先輩** 村井 舞樟／R2.4入社・積算技術（土木）・富山支店・富山工業高校卒  
糸 恵星／R5.4入社・積算技術（土木）・富山支店・富山工業高校卒

**後輩** 野寺 堅斗／R6.4入社・積算技術（土木）・富山支店・桜井高校卒

宮坂 龍／R5.4入社・積算技術（土木）・富山支店・桜井高校卒

川上 慧大／R6.4入社・積算技術（土木）・富山支店・富山工業高校卒

高卒新人の積極採用で、今では多くの若手が助け合い、スキルを高め合う富山支店の積算室。

2年目を迎える2名の10代が、ちょっとだけ年上の先輩3名に、きけそうできない素朴な質問をぶつけてみました。

## ●時間の使い方

川上：先輩たちが今感じている、高校時代と社会人生活の違いを知りたいです。

村井：高校ではサッカーチームのマネージャーとして休みなく動いていたので、福利厚生にも恵まれる今の生活の方が自分の時間が多いかも。

川上：1年目の時、有休ってどれぐらい活用していましたか？

宮坂：僕らが入社した頃には1年上の先輩も結構取得していて、「使えばいいよ」と言ってくれたので有休は取りやすかった。休日はスノボや釣りをしています。新しい趣味を見つけられたら、ストレス解消にもなって良いかも。

糸：僕はかつてのチームメイトとバスケを。

野寺：僕らも先輩方の働き方を参考にしています。

「いから無理」とは思っていない会社だということ。だから分からることはいつでも聞いてね。

## ●先輩と後輩の関係

村井：私は後輩との接し方はまだ慣れ。「頼んでもいいのかな」と迷ってしまうほどで…実際はどう？

川上：仕事を貰えたら嬉しいですし、教えて貰えるチャンスになるので頼んでほしいです。先輩の中でも、世代が近い方が質問しやすいです。

村井：もっと年上の先輩の方が的を射た回答ができるとは思うけど…そう言ってもらえるのは嬉しい。

糸：2人は周りの人と比べたりして、焦ったり、困ったりすることってあるの？

野寺：自分から積極的に動けばいいのか、待てばいいのか分からぬときはあります。

糸：僕は先輩にはガンガン聞いていたよ。教えられる内容であれば、教えるから来てよ。

宮坂：僕たちも自分から後輩に教えるのがいいのか、余計なお世話なのか迷うことがある。でも実際は1歳しか違わないわけだし、お互い、気を使いすぎないのがいいよね。

## ●資格試験のこと

野寺：資格試験対策はどのようにしていましたか？

宮坂：仕事が終わった後に勉強をする習慣をつける。わからないことがあれば先輩に聞くのが一番効率的かも。

糸：気持ちの問題で言うと、合格したら貰える資格取得一時金の具体的な使い道を考えるといいかも。僕はお金が好きなので、それでモチベーションを上げ、結果も出たから。

村井：苦手分野を見極め、取捨選択をしながら取り組むのもコツ。優先順位は先輩達も教えてくれるから聞いてみて。

左より／野寺さん、川上さん、糸さん、村井さん、宮坂さん



## 成長戦略を支える原動力は「人財力」。

当社には、53名（全社員の43%以上）の1級土木施工管理技士が在籍するほか、社員が200を超える資格を有しています。この高い数字の理由は、当社が社員を「人財」として捉え、入社時から業務に必要な資格取得までを計画的に育成をしているからです。初年度は、4月の新規採用社員研修や半年後の新規採用フォローアップ

研修等を行い、その後も配属先で資格を取得を目指す社員をサポート。育成には、多くの合格者を輩出した当社オリジナルの研修や他機関の研修も活用しています。資格とは、その技術者が専門知識を持っている証明であり、有資格者が多く在籍するほど、その会社の技術力の高さを示すことになります。



新規採用フォローアップ研修



技術士補受験研修

## 大河津分水路「令和の大改修」を積算の上級者研修で見学。

金沢支店  
向坂 哲平



会社が企画した2泊3日の積算上級者研修があり、グループの各支店から社員が集まりました。その一環で、工事が進む大河津分水路を見学。全国から関係者が視察に来るほどの大事業でスケールが違いました。金沢支店の積算では3ヶ月に1度ほどのペースで現場見学をしていますが、大河津分水路の工事は本当に規模が大きいですね。



積算上級者研修には知識量が豊富な超ベテランも参加するので、そういう方々と話すとやはりついていけません。積算の基本は同じでも、支店ごとに事例を積み重ねた結果、やり方や考え方方が違う部分が出てきます。全支店が集まることで意見交換ができ、他支店の工夫や例が知識として入ってきました。まだまだ勉強です。

## 会社全体で資格取得を応援! 受験や勉強会の費用も会社負担です。

金沢支店

北出 和裕

上司に勧められて2級土木施工管理技士及び技術士補を取得しました。

受験者のために会社が勉強会を長野のホテルで開催してくれ、他県からも資格を取った先輩が勉強法などを解説しに来くださいました。新潟の先輩が「この方法で受かったよ!」と教えてくれて、勉強の仕方などが役に立ちました。勉強会

の費用も会社負担で、試験落ちても3回までは受験費用を会社が出してくれます。受かると会社から資格取得一時金までもらえます。

職場の上司も応援してくれて、合格した際には、大変喜んでもらえました。僕たちの仕事は、資格がないとできないものがあるので取得できて良かったです。



## 研修・教育制度

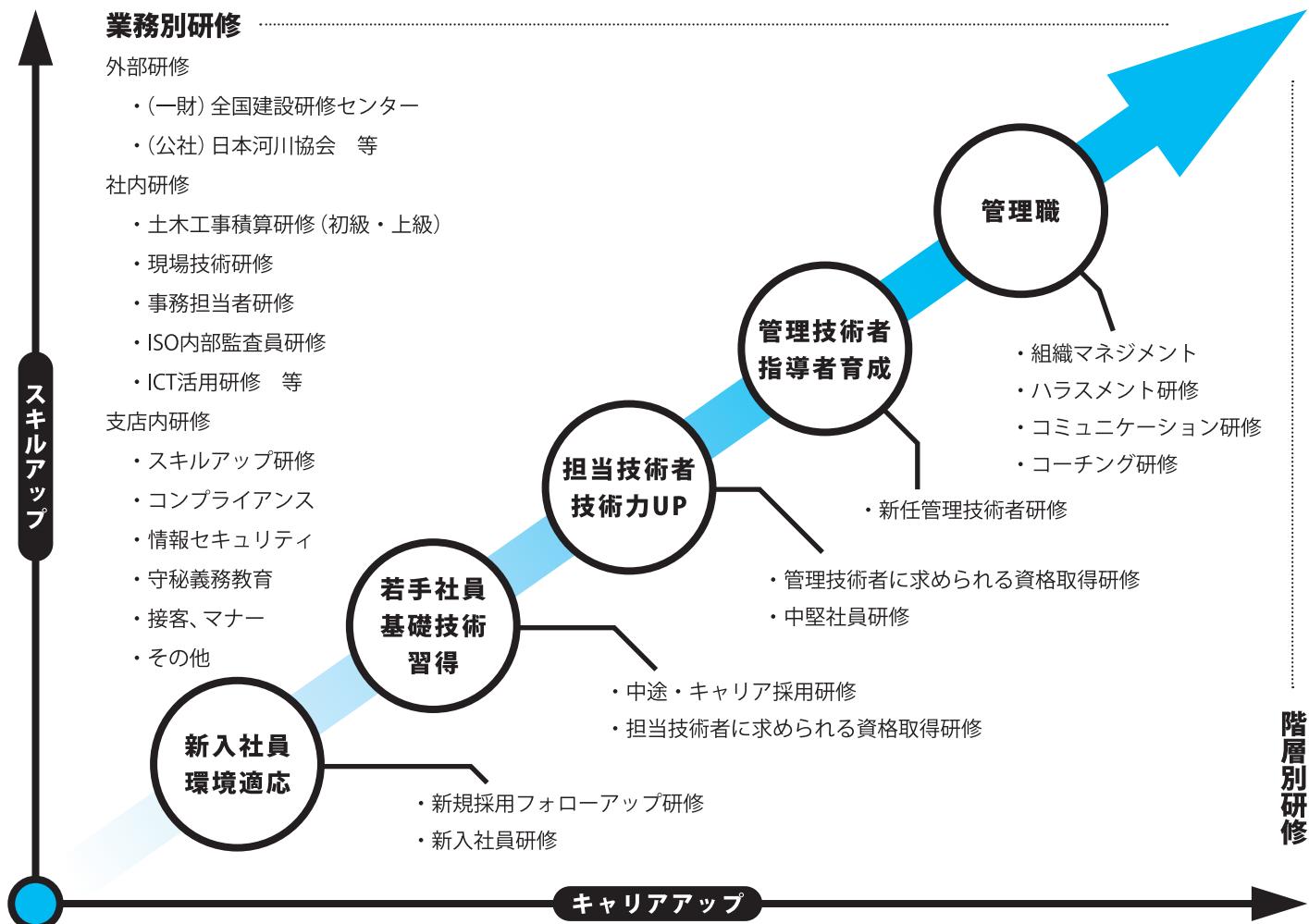
将来の事業活動を確かなものとするため、「業務別研修」「階層別研修」を軸として、社員の能力向上を支援しています。

### 基本方針

当社の今後の成長戦略を支える原動力は「人財力」と位置付け、

1.「地域に密着し安全・安心で豊かな社会の実現に貢献する会社」として、また社会資本整備への支援を通じて変化に果敢に挑戦し、経営、技術、管理の各部門が一体となって成長意欲溢れる自立した人財の育成に取り組んでいきます。

2.「人財の育成」を実現するため、現場経験を中心に社員の気づきによる意欲の醸成と「階層別・業務別」研修による知識・スキルの習得により計画的な人財育成を行っていきます。



## 資格取得支援制度

社員が業務遂行に必要な資格取得へ自主的にチャレンジする場合、当社はその経費等を支援します。これにより社員の資格取得を推進し、能力向上を促しています。資格を取得した場合は、資格取得一時金を支給します。

**対象資格**／技術士、1級土木施工管理技士、RCCM、特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者、ダム管理技士、河川維持管理技術者、公共工事品質確保技術者、砂防・急傾斜地管理技術者、2級土木施工管理技士、測量士、1級造園施工管理技士、1級建設機械施工管理技士、1級電気施工管理技士、1級建築施工管理技士、技術士補、コンクリート主任技士、衛生管理者、建設経理、コンクリート診断士、2級小型船舶操縦士、2級土木技術者、河川点検士、情報セキュリティマネジメント、ITパスポート 等

## 休日休暇

**休日**／土曜日、日曜日、国民の祝日及びその振替休日、夏季3日間、年末年始（12月29日～1月3日）

**年次有給休暇**／暦年20日付与（20日限度で翌年に繰り越し可能）

**リフレッシュ休暇**／勤続5年以上、5年毎に5日以内の休暇を付与

## 育児介護支援制度

**育児**—— 産前・産後休暇／母性健康管理措置、育児時間  
育児休業／1歳に満たない子（保育所入所の事情で延長あり）

**介護**—— 介護休暇／家族1人5日、2人以上は10日限度  
介護休業／要介護状態にある家族を介護対象  
家族1人につき3回 合計93日

**看護**—— 子の看護等休暇／子供1人5日、2人以上は10日限度

**その他**—— 育児・介護短時間勤務制度、所定外労働・時間外労働・深夜業の制限

## 奨学金返還支援制度

奨学金の返還を抱える社員の経済的負担を軽減するため、1/2（上限300万円）まで月々助成します。

**対象者**／採用時の年齢が30歳未満・試用期間（6ヶ月）経過後

## 北陸地域の生活を支える仕事に共に取り組みましょう

インフラは人々の生活や経済産業を支える基盤として不可欠なものです。そのインフラの整備や維持管理に深く関わっている我が社の仕事は、例えば能登半島で発生した地震や豪雨で生じた大規模災害に伴う早期の復旧復興に向けた対応など、その重要性が一層高まっています。

一方で、デジタルテクノロジーの進化に伴い、インフラ分野におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の取組も加速化しています。当然、この取組が進むことによって、インフラの整備や維持管理の高度化・効率化と職場や現場の環境改善が図れるとともに、これらに関わる人すべての生活もよりよくなることが期待されます。

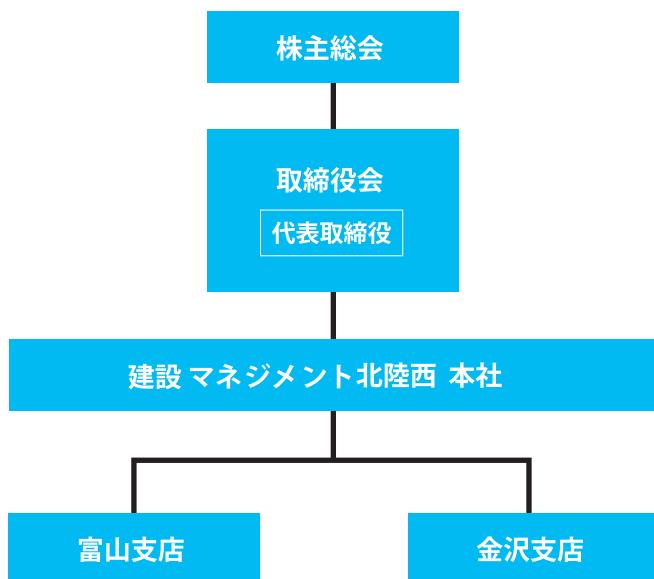
我が社においても、こういったデジタルテクノロジーを積極的に取り入れ、働き方改革を社員とともに推進することで、提供するサービスの質向上と、スマートでやりがいや達成感に満ちあふれる職場環境の創出に努めています。

北陸地域の生活に欠かせないインフラの整備や維持管理の一翼を担う我が社の活動に、これから時代に即した感性を持つ皆さんの参加を心待ちにしています。



代表取締役社長 梅基 英明

## 組織図



## 会社概要

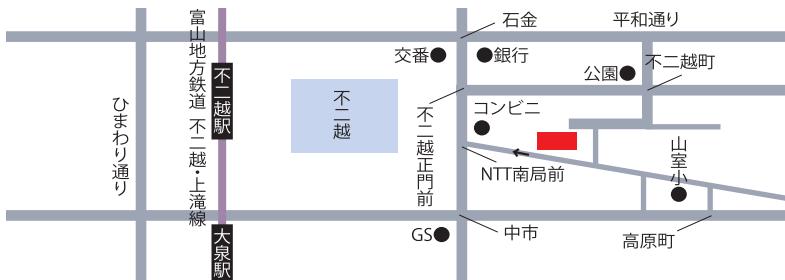
設立	令和5年7月3日
本社	〒939-8005 富山県富山市中市1丁目5番26号 TEL. 076-464-0026 FAX. 076-464-0027
代表取締役社長	梅基 英明
資本金	3,000万円
従業員数	124名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●積算技術／工事の積算に必要な工事発注用図面、数量総括表、積算資料及び積算データの入力等の支援業務</li> <li>●技術審査／入札契約手続きにおける企業の技術力評価のための審査資料の作成等の支援業務</li> <li>●工事監督支援業務（工事の監督・検査に関する補助業務）／請負工事の履行に必要となる資料作成や施工状況の照合及び確認、工事検査等への臨場、設計図書と工事現場の照合等</li> <li>●公物管理補助業務／公共施設の管理又はその補助に関する業務</li> </ul>
加盟団体等	公益社団法人 日本河川協会、公益社団法人 日本道路協会、一般社団法人 日本建設機械施工協会

## 有資格者

技術士	7	公共工事品質確保技術者(Ⅰ)	4	2級管工事施工管理技士	2
(総合技術監理部門)	1	公共工事品質確保技術者(Ⅱ)	8	1級建設機械施工管理技士	2
(建設部門)	6	ダム管理技士	5	1級舗装施工管理技術者	2
技術士補	24	河川点検士	28	2級建築士	1
RCCM	2	砂防学会砂防・急傾斜管理技術者	1	コンクリート診断士	3
土木学会2級土木技術者	2	1級造園施工管理技士	1	コンクリート主任技士	1
1級土木施工管理技士	53	2級造園施工管理技士	4	コンクリート技士	3
1級土木施工管理技士補	8	2級建築施工管理技士	1	測量士	8
2級土木施工管理技士	9	1級電気工事施工管理技士	3	測量士補	16
2級土木施工管理技士補	3	1級管工事施工管理技士	1	小型船舶操縦士	5

## A 本社

〒939-8005  
富山県富山市中市1丁目5番26号  
TEL. 076-464-0026  
FAX. 076-464-0027



## B 富山支店

〒939-8005  
富山県富山市中市1丁目5番26号  
TEL. 076-461-5069  
FAX. 076-461-5079

## C 金沢支店

〒920-0346  
石川県金沢市藤江南1丁目110番  
TEL. 076-234-1180  
FAX. 076-234-1181



## サテライトオフィス

●富山／〒930-0801 富山市中島3-5-41  
TEL 076-471-8960 FAX 076-471-8970

●金沢／〒920-0065 金沢市二ツ屋町8-1 アーバンユースフルビル2F  
TEL 076-204-6380

## グループ会社

株式会社 建設マネジメント北陸東

### D 本社

〒950-0141  
新潟市江南区亀田工業団地2-3-4  
TEL. 025-282-7844  
FAX. 025-282-7845

### E 新潟支店

〒950-0954  
新潟市中央区美咲町1-9-36  
TEL. 025-282-7793  
FAX. 025-282-7794

### F 坂町営業所

〒959-3132  
新潟県村上市坂町1619  
TEL. 0254-62-6000  
FAX. 0254-62-5111

### G 会津若松営業所

〒965-0830  
会津若松市西年賀1丁目7番45号  
TEL. 0242-36-7303  
FAX. 0242-36-7533

### H 長岡支店

〒940-0861  
新潟県長岡市川崎町2249-1  
TEL. 0258-94-5821  
FAX. 0258-94-5829

### I 湯沢営業所

〒949-6101  
新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢1-7-10  
TEL. 025-775-7430  
FAX. 025-775-7438

### J 高田支店

〒943-0166  
新潟県上越市大字寺宇前新田525  
TEL. 025-520-8761  
FAX. 025-520-8782

### K 松本支店

〒390-0315  
長野県松本市岡田町520番地1  
TEL. 0263-50-9080  
FAX. 0263-50-9081

### L 長野営業所

〒381-0026  
長野県長野市松岡2丁目3-10  
TEL. 026-221-5171  
FAX. 026-221-5986

## 本社、支店



## 北陸土木サービス株式会社

〒950-0211 新潟県新潟市江南区横越川根町4-9-5  
TEL. 025-383-4000  
FAX. 025-383-4001

## 株式会社建設マネジメント北陸西

〒939-8005 富山県富山市中市1丁目5番26号  
TEL. 076-464-0026 FAX. 076-464-0027  
<https://www.west.kenmane-h.co.jp/>



セキュリティ対策自己評価

MSA-QS-4495



ISO9001/45001認証取得



MS CM024

MSA-SS- 288

**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**

株式会社建設マネジメント北陸西は、  
持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

令和7年3月作成